

特定非営利活動法人 イマジン

〒427-0026 静岡県島田市扇町13-4 Tel 0547-34-3370 Fax 0547-34-3371



# イマジン通信

Vol.37

## 平成22年度 イマジン総会

平成22年度のイマジン総会が5/22(土)に執り行われました。今年度は、多くの正会員の皆さんの出席をいただきました。

今年度の議事は、前年度報告と今年度計画・予算を始め、役員改選により設立以来、理事を務めていただいた鈴木英之氏が理事をお辞めになり、新しい理事としてつつい雨やどりをお貸しくださっている榎丸紅の紅林真之氏になっていただきました。そして、イマジンが大きくなり、実態と食い違う部分の多くなってきたので、定款の変更を行いました。盛り沢山の議案でしたが正会員皆様のご協力によりスムーズに執り行うことができました。本当にありがとうございました。



その中でも予算額の大きさが、現在のイマジンの状況を表しています。居宅介護・行動援護・移動支援のヘルパー事業は拡大の一途をたどり、ケアホームは安定した実績を示しています。昨年度、計画から実施に移された「短期入所（ショートステイ）」「日中一時支援」は確実に実績を上げてきています。今後、日中活動事業の実施や新たなケアホームの実施といった展開も進めていく為の事業も盛り込まれ、益々の期待も反映されています。

後半は、藤枝市にあります「障害者生活支援センターおのころ島」理事長の井出一史様と焼津市にあります「障害者生活支援センターわおん」の多々良正英様にパネリストとなっただいて、昨年度イマジンにて行った“イマジン連続学習会”のアンケート結果の報告を兼ねてコメントをいただきました。

アンケート結果については分かりやすく説明もあり、共感できることが多かったと思います。ヘルパーの利用について、その良い効果、ケアホームの入居希望の高さ、入居後の生活について、短期入所や日中一時支援の利用の仕方やその効果について・・・制度の理解、サービスへの要望、関心の高さ・・・しかし、本当に学習できたことは障害者への支援の姿勢だったと思います。出席していただいた正会員の皆さんのほとんどが知的障害をお持ちの親・兄弟、身体障害者本人、支援者でした。障害者の支援は“本人”から始まります。“本人の気持ち”“本人の考え”それ自体を芽生えさせるところから支援は始まります。決して周りの都合、世間一般の基準からではいけない！と強い警告にも似たメッセージに受け止められました。本当に充実した濃い時間を過ごせたと思います。パネリストを快くお引き受けくださった井出様、多々良様、心に残るお話を本当にありがとうございました。



今回、パネリストを務めていただいたお二人を含めた7つの支援センターと駿遠学園、藤枝特別支援学校で構成される相談支援のネットワーク“ど・まんなか”にイマジンも参加しています。イマジンが障害者への支援を続ける限り、福祉サービスを提供する事業所になろうとも今回の総会で話された“本人を中心とした支援”を実践していきます。そして、この姿勢こそがイマジンの設立起因でもあり、イマジンの根幹でもある“相談支援”なんだと、この総会をとおして改めて感じました。



## “ついつい雨やどり”の生活 ⑨

ついつい雨やどりが開所して、早くも3年目に突入しました。何もかもが手探りのままのスタートでしたが、少しずつ少しずつ『ついつい雨やどり』のカタチが出来てきました。

カタチと言っても、入居者の皆さんの生活は早い段階でカタチになっていた様に思います。自分たちで生活の流れとリズムを作り、驚くほどの速さで生活に馴染んでいました。どちらかと言うと、スタッフ側の気持ちや支援体制が落ち着かず、入居者の皆さんに合わせてもらっていた様に感じます。そんなスタッフ側にも、最近やっと気持ちの余裕ができ、『より良い支援を提供するためには？もっとみんなの望む生活をするためには？』と考える事が出来るようになりました。そんな中で、最近新たに始めた事を紹介したいと思います。

ついつい雨やどりでは、新年度のスタートと同時に『個別担当制』を設けることにしました。入居者の皆さんそれぞれに担当スタッフを決め、そのスタッフを中心として支援について考えます。スタッフの日々の気付きをもっと支援に反映できる様に、起きた事に対応するだけでなく、事前に気付き対策が考えられる様に、スタッフがより『生活を支援している』との意識を持てる様にと考え、この方法を実施する事にしました。担当スタッフを決める事で、入居者の皆さんを管理してしまう事にならないか、スタッフ側の視野が狭くなってしまわないか、支援が決められた形になってしまわないかなどの課題や問題もありました。しかし、入居者の皆さんの生活をもっと個別に考え、それぞれに合わせた支援を行うためにも、個別担当制を実施してみようとの結論になりました。



お小遣い帳のチェック中



洗濯たみ☆

担当スタッフは、その方の衣類や持ち物・居室の整理整頓等に定期的に配慮を払い、確認や声かけ、助言を行います。翌月の予定と一緒に考えてヘルパーの依頼等を行うと共に、外出や買い物の予定について計画を立てます。また、お小遣い等の金銭把握も行います。今まではせっかく気付いたのに日々の仕事に埋もれてしまっていた事を、情報の集約場所を定める事で、見落とさずに次の支援へ繋げていきます。しかし、すべてを担当スタッフだけが行うのではなく、『中心となって考える役割＝支援チームのリーダー』となるように考えました。そのため、担当スタッフが全てを行い、判断するのではなく、担当を中心として皆で対応や今後の方針等を考えるようにしています。また、スタッフ同士の報告・連絡・相談を大切に、積極的にコミュニケーションをとる様にしています。

個別担当制をスタートしてから約3カ月が経ちましたが、スタッフ側の目線が少しずつ変化してきた様に思います。まだまだ目に見える物に囚われがちですが、生活の中の小さな気付きが声になって上がって来るようになりました。そして、それが次の支援へと繋がる場面も見られるようになってきました。今までは世話人として行っている直接的な支援（洗濯の補助をする、食事の補助をする、入浴の補助をするなど・・・）が主な仕事になっていましたが、『生活を支援している』との意識が見られるようになり、スタッフ同士で「こう思うのだけど・・・」「どうしたらいいだろう・・・。」と相談し合う姿が以前に比べ増えてきました。

入居者の皆さんの生活に変化が出てくるにはまだまだ時間がかかりそうですが、スタッフの支援者としての意識改善に大きなキッカケを与えてくれたように思います。そう考えると、スタッフのための個別担当制と言えるかもしれません。。。これを機会にスタッフが大いに学ばせていただき、成長していきたいと思っています。



夕食中☆

## 初夏のデイサービス

5月、6月は、サイクリングとクッキングを実施しました。「5月は五月晴れで風が気持ちよさそう」「6月は梅雨に入るから室内でクッキングにしよう」そんな予想が的中したデイサービスになりました。

見事に五月晴れの5月、初めてサイクリングに来てくれた方も数多く見られました。中には自慢のマウンテンバイクや電動自転車を披露し、みんなの羨望のまなざしを受けていた人も…スタートの合図と共に一斉にスタート！！当日はボランティアの方にも恵まれ、多少距離があいてもスタッフが付くことができ、大井川のマラソンコース「リパティ」を、それぞれのペースで走ることができました。が、それは追い風だった往路だけの話で、復路は“超”向かい風。一人、また一人と自転車を降りてゆきます。元気いっぱい的高校生もヘトヘトになる中、一人、参加者の中で最年長の方が淡々とこぎ続ける姿が。。その後ろ姿に引っ張られるように、なんとか戻ることができました。終わった後、足がガクガクした人もきっと少なくなかったはず。



今から出発！！

休憩中♪

そんな5月とは正反対に、梅雨真っ只中の6月は、「しまだ楽習センター」にて、お昼ご飯作りをしました。今回は、ご飯、みそ汁、ゼリーと、簡単にできる「鶏肉の大根おろし煮」を作りました。近所のスーパーでの買い物をしてから楽習センターへ移動する道中、大井神社で見かけた白無垢の花嫁さんに遭遇！女性メンバーの目はキラキラ輝いていました。「キレイだったねえ」「見られて良かったね」と話しているうちにあっという間にセンターに到着です。もちろんできることは人それぞれですが、慣れた手つきで大根をおろす友達を見て、「やってみたい！」と言ってくれる姿を見て、嬉しく思えました。美味しく食べた後の片付けもみんなで行います。今回のことを通して、1つでも何かができるようになったり、自信がついたりしたら嬉しいです。



うまくやけたかなあ？！

美味しく出来上がりました。

最後に、今年度より、新しいスタッフがデイサービスの仲間になってくれることになりました。「一度に何人もの人と接することができて嬉しい」と張り切っています☆スタッフが増えたことで、より多くの、参加者の方の様々な一面を見られたらと思います。もちろん、ボランティアの方も毎回大募集していますので、心当たりのある方はご一報をお待ちしています♪

## 新しい職員の紹介

ヘルパーとデイサービスを担当しています。皆で、楽しいデイサービスを企画していきたいと思えます。好きな事はしゃべる事！！みなさん、気軽に声を掛けて下さいね★今後もよろしくお願ひします。

鈴木 純江 (すすき すみ)



つつい雨やどりでショートステイ、日中一時を主に支援しています。みなさんと楽しく過ごしていきたいと思っています。まだまだ未熟者ですが精一杯頑張っていきたいです☆いっぱい遊びましょ♪♪

天野由紀美 (あまの ゆきみ)



## 平成22年度の会員を大募集です。

### 【正会員】

☆青嶋 勝男様	☆安達 政弘様	☆天野 恭子様	☆上城 伸栄様	☆大石 絢乃様
☆大石 京様	☆大石 美奈子様	☆大柄 和彦様	☆小笠原 治様	☆小山 公祐様
☆片瀬 正治様	☆加藤 隆秀様	☆加藤 佳宏様	☆加藤 泰雄様	☆金子 信義様
☆亀井 由季子様	☆河原 均様	☆菅 位作男様	☆北川 温子様	☆喜田 星夫様
☆紅林 義之様	☆斎藤 哲夫様	☆酒井 勝利様	☆桜井 順子様	☆佐々木輝夫様
☆佐藤 博様	☆澤島 直通様	☆杉本 斉様	☆杉山 勝美様	☆鈴木 修様
☆鈴木 英行様	☆鈴木 康之様	☆高井 生吉様	☆竹内 伊知郎様	☆竹林 義記様
☆立石 久様	☆田中 久規様	☆筒井 由美子様	☆寺岡 淳様	☆戸塚 和重様
☆内藤 隆様	☆永井 孝次郎様	☆中嶋 春夫様	☆中野 重弘様	☆名波 久範様
☆西尾 和義様	☆西谷 稔様	☆橋ヶ谷 正彦様	☆原田 君江様	☆日浦 利行様
☆彦坂 和弘様	☆兵庫 信男様	☆藤永 よしえ様	☆藤巻 正人様	☆二見 孝秋様
☆牧野 心みよ様	☆増田 俊彦様	☆増田 孝子様	☆松浦 正幸様	☆松下 勝廣様
☆松本 秀男様	☆三浦 勇様	☆宮浦 克枝様	☆宮地 喜弘様	☆三輪 司様
☆村井 邦明様	☆村崎 恭様	☆森下 郁乃様	☆森田 茂様	☆森本 輝一様
☆八木 哲仁様	☆八木 はる様	☆安井 茂様	☆山内 佐敏様	☆山河 勇治様
☆山村 勝様	☆山本 隆行様	☆芳添 みえこ様	☆和出 文子様	☆渡辺 聡子様

日ごろからイマジンの活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。平成22年も始まり、イマジンも会員募集の時期になりました。NPO法人にとって正会員は必要不可欠な存在です。年会費の受付は常時行なっています。新規の会員も継続の会員も大歓迎です。年会費はイマジンまでお持ちになっても下記口座まで振り込まれても結構です。イマジンのサービスを利用されている方は引き落としも可能ですので、今年度もイマジンの活動に引き続きご協力・ご支援をお願い致します。

正会員 5,000円 ・ 賛助会員(個人) 1,000円 ・ 賛助会員(団体) 20,000円

【振込先】 静岡銀行 島田支店 普通 0606771  
 特定非営利活動法人イマジン 理事長 澤島直通



### お知らせ

#### ◆◆ ついつい雨やどりより ◆◆

いつも「ついつい雨やどり」の短期入所・日中一時支援をご利用いただき、ありがとうございます。

夏休みが近づき、短期入所・日中一時支援の利用希望が急増しています。夏休みに向けて準備をしましたが、予想を上回る利用希望の声に、全てにお答えする事が難しい状況になってきています。出来る限りの対応を考えていますが、7月～8月につきましては、**緊急性・必要性等の事情を考慮し**、ご相談させていただき事やお断りさせていただき事が増えてくると予想されます。皆様には大変ご迷惑をお掛けしますが、ご了承いただけます様お願い致します。



#### 【連絡先】 特定非営利活動法人 イマジン

##### 障害者支援センターイマジン

〒427-0026 静岡県島田市扇町13-4  
 TEL 0547-34-3370 FAX 0547-34-3371  
 e-mail imagine@za.tnc.ne.jp  
 URL <http://www3.tokai.or.jp/imagine/>

##### 初倉事務所 (ついつい雨やどり隣)

〒427-0113 静岡県島田市湯日1-1  
 TEL / FAX 0547-30-4117  
 e-mail npo-imagine@cy.tnc.ne.jp